

第 90 回日本マイコトキシン学会学術講演会（2024 年 1 月 10 日：東京農業大学横井講堂）では、学生会員の優れた口頭発表に対して、ベストプレゼンテーション賞を授与しました。（1）スライドの適切さ、（2）発表の分かり易さ、（3）質疑応答の適切さ、の 3 項目について 5 段階で評価しています。以下の 2 名の方が授賞されました。

山本聖來（東京理科大学・生命システム工学科） 「*Aspergillus nidulans* ステリグマトシスチンクラスター転写因子 AfIR の変異による活性変化」

北村直嗣（名古屋大学大学院・生命農学研究科） 「フルオレノン系化合物による *Fusarium graminearum* のトリコセシン合成の活性化機構」



授賞式の様子：
左）北村直嗣 氏
中央）作田庄平 会長
右）山本聖來 氏